

秋田泊所（旧秋田支店）の現地調査および 秋田地本と意見交換を行う！

バス東北本部は組合員から提起があった、冬期間における秋田泊所の除排雪問題について、9月29日に現地踏査を行いました。

これまで旧秋田支店の降雪時における除排雪については、内勤者や乗務員が休日出勤等により対応してきました。しかし、効率化施策による秋田支店の仙台支店への業務移管によって秋田泊所に変更となってからは、乗務員が出退勤時や休日に除雪作業を行なってきており、大きな負担を強いられています。また、現在は以前の敷地の半分ほどを駐車場として貸し出しており、除雪をしても降雪量によっては排雪する場所が全く足りないという声が出されています。

今後も秋田泊所の除排雪については、組合員の不安を解消するためにバス東北会社と議論を継続し、問題解決に向けて取り組んでいきます。

また、踏査後に秋田地本との意見交換を行い、バス東北と秋田地本の現状と課題について議論し、今後も連携を強化していくことを確認しました。



組合員の不安解消と問題解決に向けて 今後も議論を継続していきます